



株式会社サイクルタカハシ SDGs宣言

当社は、「自転車を通じて地域の安全と健康増進に貢献できる企業を目指します。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年11月24日
株式会社サイクルタカハシ
代表取締役 高橋 昭博



重点項目(ターゲット2030)

町の自転車屋として

明治38年創業以来、培ってきた技術と信頼、そして時代に合った新しい技術を取り入れ、安心・安全で誠実な自転車の販売・整備に取り組んでいます。また、アフターサービスなども万全に対応します。

【主な取り組み】

自転車安全整備店(TSマーク、自転車安全整備士認定)、BAAマーク製品の取扱い、USB充電式ライトの利用促進、電動空気入れの無料貸出



地域社会への貢献

交通ルール講習の実施や、ヘルメット装着率の向上などを通じて、地域の皆様に安心安全な自転車ライフを提供し、健康で笑顔溢れる地域社会の実現を目指します。

【主な取り組み】

交通ルール講習の実施、ヘルメット装着の促進、自転車に乗る機会を提供する企業との連携(レンタサイクル等)、健康経営の促進を目指す企業をサポート



環境への貢献

環境問題を重要な経営課題の一つとして認識し、自転車の利用促進を通じてCO2排出量の削減に貢献します。また、限りある資源を大切に、自転車を修理して長く使用することで廃棄物の削減に努めます。

【主な取り組み】

通勤・通学・運動等への自転車の利用促進、廃棄物の分別の徹底、自転車の修理による廃棄物の削減



ガバナンスの強化

お客様の大切な情報をお預かりする企業として、情報セキュリティの強化に努めるとともに、経営の公正性・透明性を高め、ステークホルダーの皆様から信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、公正な取引の遵守、取引先・顧客情報の厳正な管理、コンプライアンスの徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。